

無料
期間限定

がん自己検診のお知らせ

検診を受ける時間が取れない人、がんに関心したいと考えている人、ご家庭で手軽に検体採取できる郵送がん検診を実施いたします。

がんの予防で最も重要なのは早期発見することです。

この機会を利用して受診されますようお願いいたします。

記

- ① 検診対象者 下記項目の対象年齢及び条件に該当する被保険者・被扶養者。
② 検診項目 全額健康保険組合が負担します。個人負担はありません。

検査項目	検査方法	対象年齢及び条件	備考
大腸がん検診	便潜血検査	●35歳以上(令和4年3月31日現在)	2日分の便を採取します。食事制限不要。
子宮頸がん検診	細胞診	●20歳以上(令和4年3月31日現在)	妊娠中の方は検査の申込ができません。 ★乳がん自己触診チェッカー1枚同封★

- ③ 申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、健康保険組合までFAX又は郵送でお申込ください。
④ 申込締切日 **令和3年10月31日(日)** できるだけ早めに申し込んでください。
⑤ 器具の送付 申込締切後、取りまとめて検査機関へ申込書を送付します。器具の送付は11月中旬以降になります。説明書をよく読み、問診票と採取した器具を同封の封筒に入れ、ポストに投函してください。
⑥ 返送締切日 検査機関への器具郵送は**令和3年12月15日(水)**までです。
検査器具を検査機関へ返送しない場合は、健康保険組合が負担する器具代金等の費用が無駄になりますので、**検査器具を必ず返送する意志を持って申込してください。**
⑦ 検査結果 検査の結果は約3週間で個人宛に通知されます。
結果が陽性の方には、検査機関からの受診勧奨もあります。必ず精密検査を受けてください。また、病院紹介、紹介状の作成(無料)も可能です。直接下記の検査機関にお問合わせください。
⑧ 検査機関 〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下ル瓦町550メスビル内
メス細胞検査研究所(京都府登録衛生検査所第38号) TEL(075)231-2230

◎申込書にご記入いただいた個人情報は、当健康保険組合の「個人情報保護管理規程」等に基づき慎重に取扱い、郵送がん検診以外の目的では使用いたしません。

キ リ ト リ

令和3年 月 日

広島県自動車販売健康保険組合 御中
〒733-0036 広島市西区観音新町2-4-25
FAX:082-292-8779

保険証の 記号		保険証の 番号	
被保険者氏名			

受診者氏名	送付先住所および電話番号	続柄	生年月日(西暦) 性別・年齢	希望する検査に ○印をつけてください
フリガナ	〒 - TEL() -	本人 家族	西暦 年 月 日 (歳)男・女	大腸・子宮
フリガナ	〒 - TEL() -	本人 家族	西暦 年 月 日 (歳)男・女	大腸・子宮

【ご注意】この申込書に書かれた住所・氏名に検査器具と送付いたしますので、正しくはっきり書いてください。
対象者が3名以上の場合はコピーしてお申込ください。

「私は大丈夫！」

と思っ ていませんか？

‘がん’は誰でもかかる可能性があります。



まずは、郵送検診で「早期発見」を！

早期発見で大腸がんを減らそう！

★最新の予測がん罹患数：第1位！

★がんの死亡原因：女性第1位！ 男性第2位！

近年、食生活が欧米化し、特に食物繊維不足等により腸内環境が悪化し、がんが発生すると言われています。→早期発見・早期治療でほぼ100%治ります。

全身の70%の免疫細胞が集まる「腸」

腸はがん細胞と戦う免疫の最前線

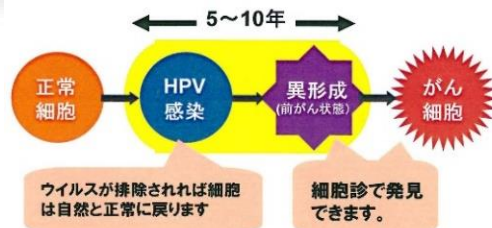
人間ドックや自治体の検診よりさらに精度の高い検査です。

この検査は1本の採便容器から一般的なヘモグロビンだけでなく、トランスフェリンも同時に測定する、より精度の高い検査です。深部大腸の病変（ヘモグロビン陰性がん）の発見に有効です。

トランスフェリンはこの部位の早期がんの検出に特に有効です。

子宮頸がんは定期的に検診を受診すれば、ほぼ100%予防できます！

子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染により発生。女性の8割が一度はかかるありふれたウイルスです。定期的な子宮頸がん検診を受けていれば、がんになる前の段階で発見し治療することが可能です。

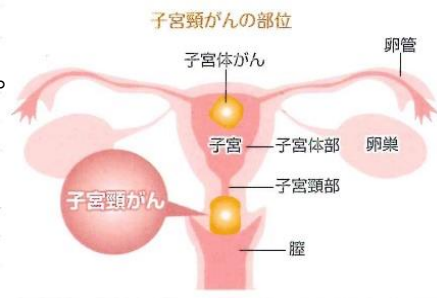


ご自宅で、手軽に簡単に検査できます！

専用器具を使い子宮腔・頸部の細胞を自己採取し、顕微鏡でがん細胞や異型細胞(前がん病変)の段階を見つけます。カンジダ・トリコモナスなどの感染症も発見可能です。

日本では、年間約2920人、1日あたり8人が子宮頸がんで亡くなっています。(人口動態統計2019年)

近年では20~30代で急増しています。



●子宮頸がん検診器具●

スポンジ(ピストンにより動く)

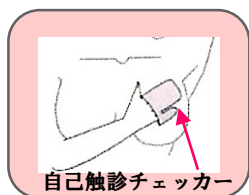
紫色の部分(膈に入れるところ) ピストン

タンポン状の器具を膈に入れ子宮頸部の細胞をとります。

乳がんも自己検診が大切！

今年も乳がん自己触診チェッカー付き！

乳がんも一緒にチェックしましょう！



自己触診チェッカー

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう